

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	13.東京都 選択してください。
市区町村名	13224多摩市
自治体区分	都道府県

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

実施自治体名	課題の類型1	課題の類型2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度における取組の評価・分析を踏まえた取組 ※交付申請時に変更した場合は、これまでの取組状況	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)
13224多摩市	③学校と家庭の課題	02 放課後等における多様な体験活動	現状、放課後子ども教室の運営に当たり、担い手が不足しており、結果として開催回数が1ヶ月あたり数回程度の学校が多数である。そのため、十分な活動回数が確保できておらず、体験活動の場を十分に提供できていない。	これまで試行実施であった法人委託化を、令和7年度より本格実施へ移行する。また、新たな学校でも法人委託への切り替えを行い、週5日実施校を2校増加させる。	令和5年度より順次、ボランティア主体の運営から法人主体への運営へと切り替えを行っており、週5日実施校を拡大している。	週5日実施となることにより体験活動の場も十分に確保され、結果的に放課後子ども教室へ参加する児童数が増える。	放課後子ども教室の延べ参加児童数	20,031	人	38,000	35,780	02 本年度の目標値を下回り、取組の工夫改善が求められる 本年度については、東寺方小学校と南鶴牧小学校の2校で新規に週5日実施を開始した。開室日数の増加に伴い参加児童数も約79%増加したが、目標値の達成には至らなかった。目標達成とならなかった理由として、南鶴牧小放課後子ども教室が7月からの開室となり年間を通して実施ができなかった点や、夏場の暑さにより参加者数が減少した点などが挙げられる。より魅力的なプログラムの実施などを検討し、より充実した活動体験の場を提供していく。